

1月 9日 (金) 今日の盛り付け

大皿：わかさぎの天ぷら
(3本)

油揚げときやべつの
一味醤油あえ

大碗：たまごとじうどん

小碗：おしるこ

トレイ：牛乳



【ひとつくちメモ】 今日の給食は鏡開き給食です。

鏡開き (かがみびらき)

一般的に鏡開きの日は、毎年1月11日です。お正月は年神様をお迎えする行事で、その年神様の依り代となるのが鏡餅です。なので年神様のいる間は鏡餅は食べません。年神様のいる「松の内」(1月1日～1月7日)。関西などは15日までとする地方もあります。)が明けた11日に鏡開きをします。鏡餅を開くことで年神様をお送りするという意味もあります。

鏡開きは、「具足祝い」という戦国時代の武士の風習に由来するといわれています。お正月に刀や鎧、兜などの前に鏡餅を供え、それを下ろして食べる行事です。また、鏡餅には「歯固め」という意味もあります。宮中の「歯固め」の儀式に由来し、丈夫な歯の持ち主は何でも食べられ長生きできるので、新年の健康と長寿を願い、固くなつた鏡餅を食べます。

年神様の力が宿った鏡餅をいただくことでその力を授けてもらい、1年の一家の無病息災を願います。鏡餅は、供えて、おろし、開いて食べてこそ意義があるので、小さなかけらも残さず食べましょう。もともと武家から始まった行事なので、切腹を連想させるため包丁などの刃物で切るのは禁物で、手で割り碎くか、木槌で開くようになりました。また、「割る」という表現も縁起が悪いので、末広がりを意味する「開く」を使うようになり、「鏡開き」という言葉になりました。

今日の給食も残さず食べましょう(^_^)